

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝ストレートダクトファン 取扱説明書

形 名	消音耐湿形
	単相100V
	DVS-40SY
	DVS-50SY
	DVS-100SY
	DVS-150SY
	厨房形
	三相200V
	DVS-150TX
	DVS-210TX
	DVS-300TX
	DVS-550TX



もくじ

安全上のご注意	2~3
外形寸法	3
取付方法	4~6
試運転	6
保守点検	6~7
使いかた	7
お手入れのしかた	7
仕 様	7
修理を依頼される前に	8
ご不明な点や修理に関するご相談は	8






- このたびは、東芝ストレートダクトファンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- この取扱説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。
- お読みになったあとはいつも手元に置いてご使用ください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

図記号の例

表 示	表 示 の 意 味	図 記 号	図 記 号 の 意 味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。	 禁止	○は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。	 強制	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。
		 注意	△は、注意を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。

- *1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
- *2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を必要としない、けが・やけど・感電などをさします。
- *3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

 警告			
電源は定格電圧・定格周波数を使う 定格電圧・定格周波数以外の電源を使うと火災・感電の恐れがあります。 定格電圧・定格周波数使用		絶対に改造はしない 火災・感電・けがの原因になります。	 改造禁止
水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない 漏電により、火災・感電の恐れがあります。 水かけ禁止		お手入れや保守点検の際は必ず分電盤のブレーカーを切ってから行う 感電・けがの恐れがあります。 ブレーカーを切る	
ガス湯沸器や給湯器などの燃焼器具用排気ダクトには取り付けない 火災の原因になります。 取付禁止		運転中は危険ですから、製品の中に指や物を入れない けがの原因になります。 接触禁止	
内釜式風呂を設置した住宅には取り付けない 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす恐れがあります。 取付禁止		爆発性の粉じんやガスの発生する場所または発生する恐れのある場所には取り付けない 爆発・火災の原因になります。 取付禁止	
ぬれた手で操作しない 感電やけがの原因になります。 ぬれ手禁止		可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気する 換気扇のスイッチを入れたり切ったりすると、ガス爆発の原因になります。 窓を開ける	
電源が入ったままで運転が停止しているとき、異常時（こげ臭いなど）・停電時は、製品には絶対にふれない 突然運転し始めてけがや感電の原因になります。 接触禁止		金属製ダクトが、メタルス張りなどの金属造営材を貫通するときは、金属造営材に接触させない 漏電したとき、火災・感電の恐れがあります。 接触禁止	
搬入・搬出に際しては、重心および重量に注意して行う 吊り上げ、持ち上げ、保持が不完全な場合は落下し、けがの原因になります。 運搬注意		修理技術者以外の人、分解・修理（※）をしない 火災・感電・けがの恐れがあります。 ※修理はお買上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。 分解・修理禁止	
アースおよび漏電ブレーカーを確実に取り付ける 故障や漏電したとき、火災・感電の恐れがあります。 ※アースの取り付けは販売店または電気工事店を通じ電気工事士へ依頼してください。 アースを接続する		自然排気型ストーブがある部屋に取り付けるときは、ドアなどに空気取り入れ口をつける 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす恐れがあります。 給気を確実に	
包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に保管または破棄する 頭からかぶるなどすると、口や鼻を塞ぎ、窒息する恐れがあります。 ポリ袋破棄			

 注意			
異常な振動がするときは、使わない 本体・部品の落下により、けがをする恐れがあります。 使用禁止		長期間で使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。 ブレーカーを切る	
直接炎があたる恐れのある場所には取り付けない 火災の原因になります。 取付禁止		本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に 落下により、けがをすることがあります。 取付注意	
端子カバーや部品の取り付けは確実に 落下により、けがをすることがあります。 確実に取り付ける		開梱・取り付け・保守点検およびお手入れの際は手袋を着用する 端面などでけがの原因になります。 手袋を着用する	
製品は屋外など雨のあたる場所や浴室など湿気の多い場所（湿度90%以上）には取り付けない 感電や火災の原因になります。 取付禁止		湿度98%以上の空気を製品内に通さない 火災や感電の原因になります。 禁止	
ドレン配管の先端を雨どいなどに入れない 大雪時、雨どいが凍結して排水されず、ドレン皿から水漏れる原因になります。 禁止		吹き出し口や吸い込み口付近に障害物を置かない 予期せぬ事故の原因になります。 禁止	
電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って電気工事士が安全・確実に行う 電源電線の接続は機械的な方法で確実に接続する 接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因になります。 確実に行う		電気工事・アース工事は電気工事士（※）が行う 電気工事士以外の人が工事をすると、火災・感電・けがの原因になります。 ※電気工事士への依頼はお買上げ販売店または電気工事店にご相談ください。 電気工事士が実施	

●取り付け前のお願い

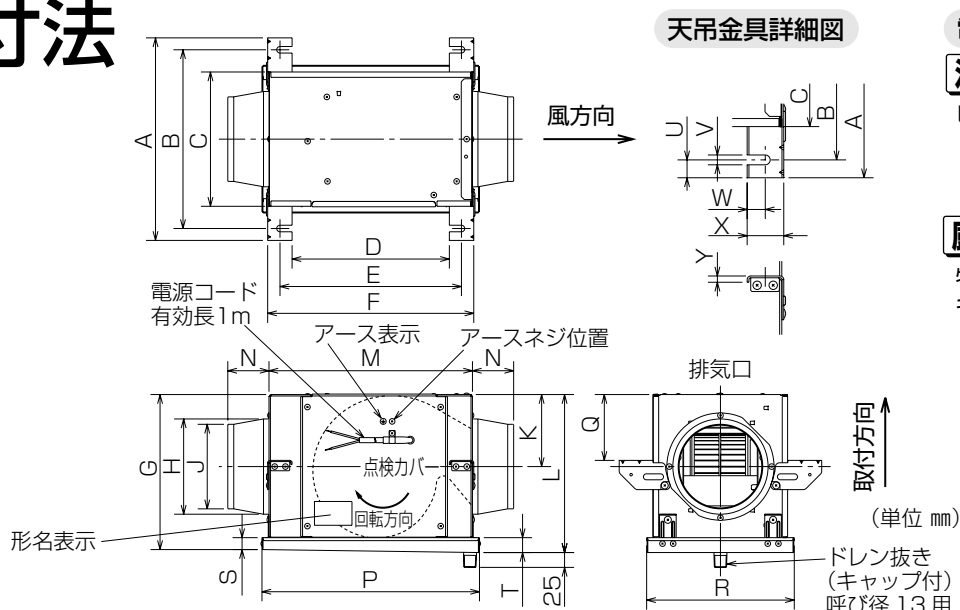
規制

- 共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令により防火の役割を果たすものを使用しなければならないよう義務づけられていますので、2 mの鋼板立上がりダクトを取り付けるか、煙逆流防止ダンパーを取り付けて点検口を必ず設けてください。(φ 150 以下の場合のみ)
- 配管用システム部材については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。

お願い

- 製品の取付場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所には取り付けないでください。
 - ・ 40℃以上になる場所
 - ・ 0℃以下になる場所（氷結するおそれのある場所）
 - ・ 腐食性ガスの発生する場所や化学薬品を扱う場所
 - ・ ほこりや油煙の多い場所
- 搬送空気温度は、耐湿タイプ0～40℃範囲、厨房用0～80℃範囲で使用してください。
- 温泉・温水プールなど腐食性ガスが常時、湿潤している場所の排気には使用しないでください。
- 食品工場など高温蒸気が発生する場所の排気には使用しないでください。
- 厨房等の油煙の排気には必ずグリルフィルター（市販品）等による油の除去を行ってください。
- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて 1/100 以上の下りこう配をつけ、先端にウェザーカバー（市販品）などを取り付けることをおすすめします。
- つぎのようなダクト工事はしないでください。（風量低下や異常音発生の原因になります）
 - ・ 極端な曲げ
 - ・ 多数の曲げ（曲げ数が多くなれば風量低下します）
 - ・ 排気口のすぐそばでの曲げ
 - ・ しぼり（接続ダクト径を極端に小さくする）

外形寸法

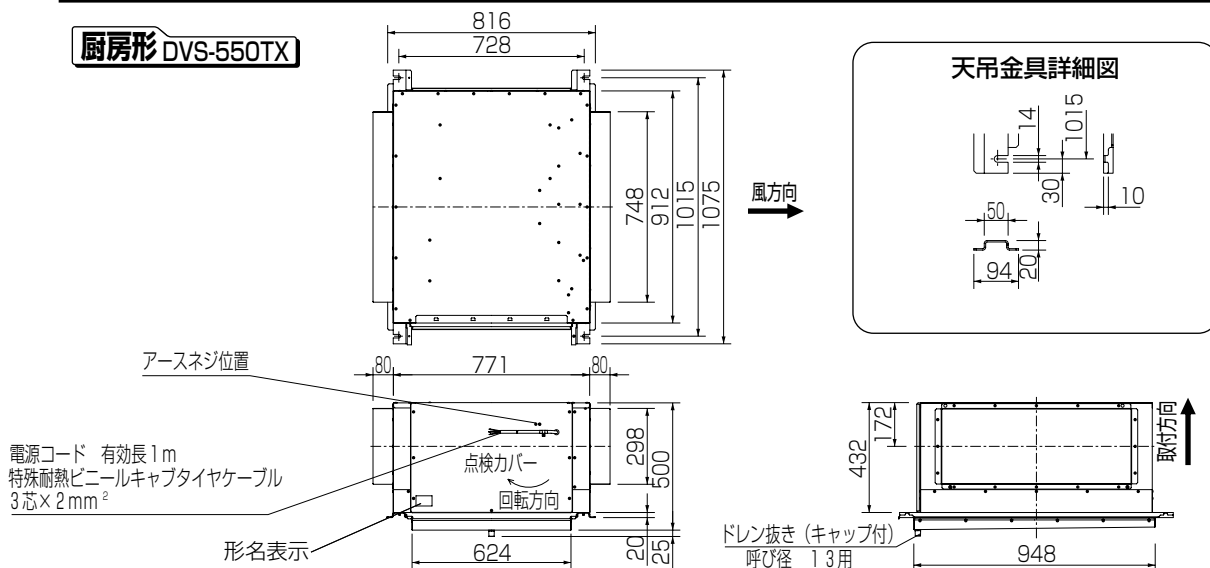


■ 寸法表

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y
DVS-40SY	371	331	257	319	360	401	289	φ160	φ142	136	294	397	69	420	125	279							
DVS-50SY	441	401	327	344	385	426	289	φ208	φ192	136	294	422	84	445	125	349							
DVS-100SY	505	465	391	419	460	501	339	φ208	φ192	161	344	497	84	520	150	413	20	25	20	11	20	41	7
DVS-150SY	521	481	407	489	530	571	369	φ258	φ243	176	374	567	84	591	166	429							
DVS-150TX	491	451	376	464	505	546	369	φ258	φ243	176	374	542	84	566	166	399							
DVS-210TX	541	501	426	519	560	601	369	φ308	φ292	176	374	597	99	621	166	449							
DVS-300TX	706	655	546	517	562	622	436	—	□298	207	446	614	80	640	204	587	25	35	25.5	13.5	22	52	8

単位(mm)

厨房形 DVS-550TX



取付方法

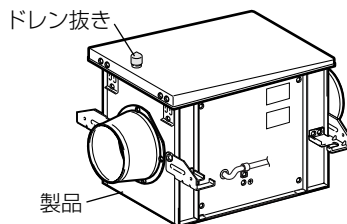
⚠ 注意

開梱の際は手袋を着用する
端面などでけがをする恐れがあります。

はじめに

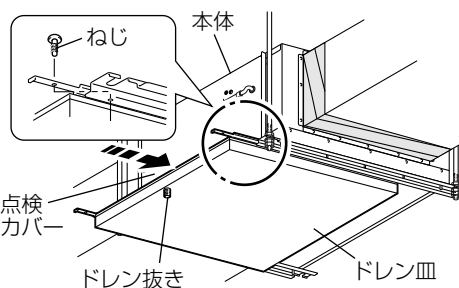
製品を包装箱より取出して置く場合、
ドレン抜きに製品質量がかからないよう
にしてください。右図のような方法
で行ってください。

製品を反対にして、床な
どの上に置きます。



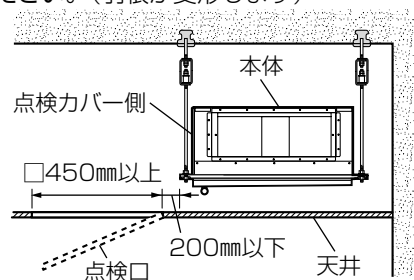
厨房形 DVS-550TX の場合

製品を吊った後にドレン皿を取付けてください。(ドレン
抜きが点検カバー側になるように取り付けてください)



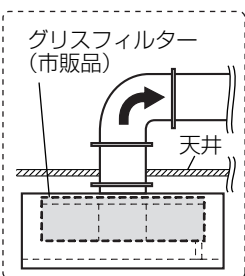
お願い

- 取り付け、運搬作業の際、衝撃を加えたり羽根に触れたりしない様に十分注意してください。(羽根が変形します)
羽根が変形するとバランスがくずれ、振動・異常音発生などの原因になります。
- 給気口側には羽根にほこり・油かすが付着しないように、フィルターの使用を
おすすめします。
(給排気グリルのフィルターの選定には種類・メーカーにより圧力損失が異なり
風量低下をまねくおそれがありますので十分注意してください。)
- 保守・点検ができる位置に 450mm 角以上の点検口を必ず設けてください。
※排気ダクト、ドレンパイプには下りこう配をつけてください。
- 製品本体と点検口の間には 200mm 以下の点検スペースを必ず設けてください。
(点検スペースがないと羽根モータを取出すことができません。)

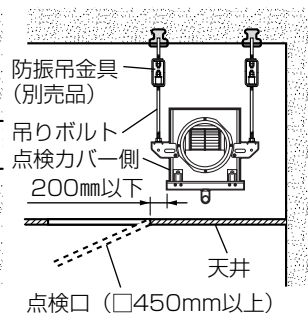
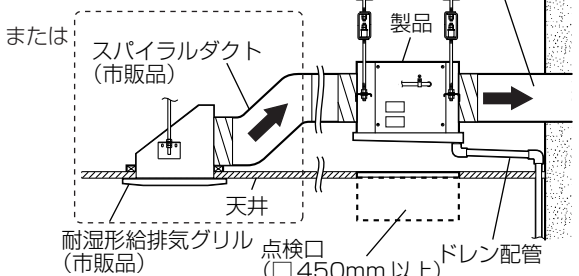


取付例

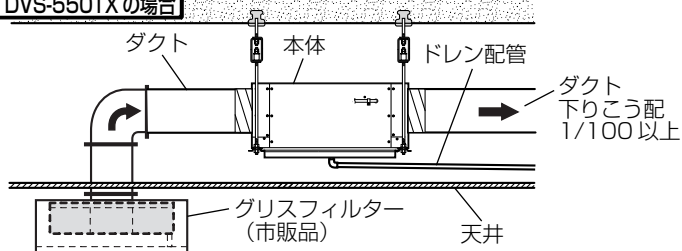
厨房形



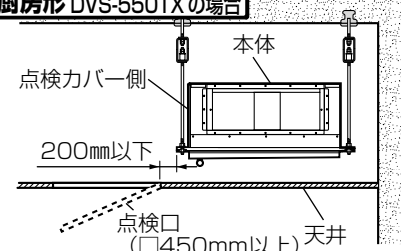
消音耐湿形・厨房形



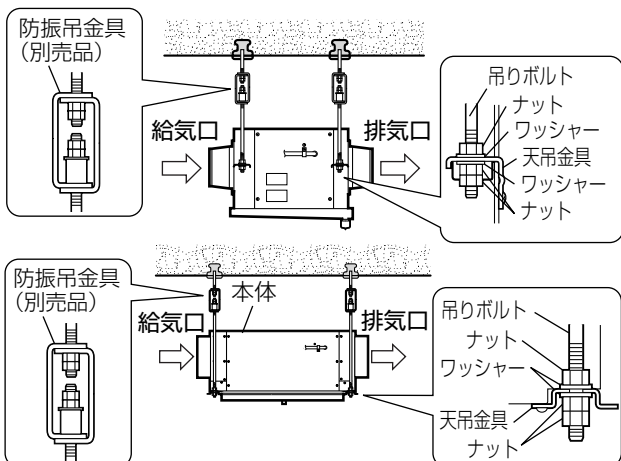
厨房形 DVS-550TX の場合



厨房形 DVS-550TX の場合



製品の取り付け



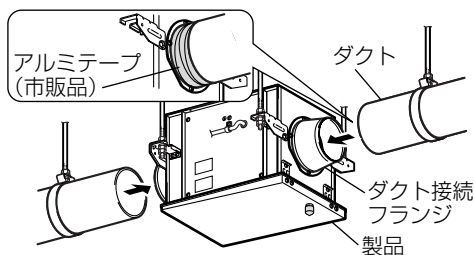
1 外形寸法図を参照し、強固な取付場所に市販の吊
りボルトを埋込みます。(取付例参照)

2 製品が水平 (1° 以内) になるように製品を吊り
ボルトに取り付けます。吊りボルトに合う寸法の
市販のワッシャー・ナット (M10 ~ M12) を
使用し締め付けます。

● 製品表面に結露の恐れがある場合は、断熱処理を行
ってください。

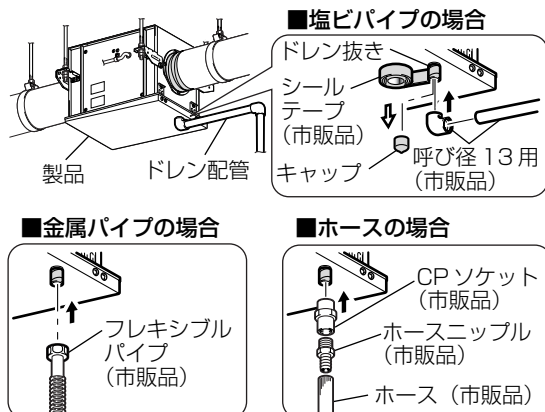
※ゆるみ防止のため、ダブルナットで確実に締め付け
てください。

ダクト工事 共通



- 給気口側・排気口側ともダクト接続フランジにダクトをしっかり差し込み、市販品のリベットまたはねじなどで固定し、風漏れのないよう市販のアルミテープでテーピングしてください。
- ダクトは製品に力が加わらないよう天井より吊るしてください。
- 結露のおそれのある場合は断熱処理を行ってください。

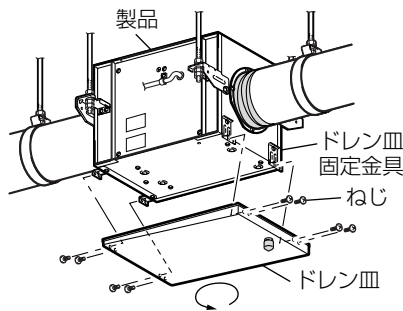
ドレン抜き工事 共通



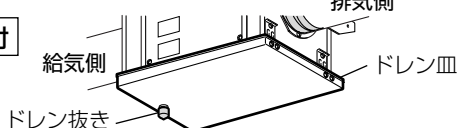
- 浴室など湿度の高い場所の換気（消音耐湿形）または、厨房など油煙の多い場所の換気（厨房形）を行う場合には、必ずドレン抜き工事を行ってください。
- 製品下面にあるドレン抜きのキャップをはずしてください。
- ドレン抜きのねじは呼び R1/2（呼び径 13 用）です。
- 市販の配管部材にて接続してください。（厨房用には必ず金属パイプを使用してください）
- 配管部材の固定の際、必ずシールテープ（市販品）にて接合部の防水処理を行ってください。
- ホース（市販品）を取り付けの際、ホースバンドにて必ず固定してください。

- お願い**
- ドレン抜きとの接続はねじ部に市販のシールテープを巻付けてから接続してください。
 - パイプの端は、必ず処理可能なところまで導きドレン処理を確実に行ってください。
 - 配管処理は、こう配をつけ水および油がたまらないように行ってください。
 - ドレン配管に結露や凍結の恐れのある場合は、必ず断熱処理を実施してください。

排気側取付



給気側取付



ドレン配管方向を変更する場合

- 1 設置条件によりドレン配管方向を変えたい場合は、ドレン皿と製品を固定する金具（ドレン皿固定金具）の固定ねじ 8 本（ドレン皿側）をはずします。
- 2 はずしたドレン皿を 180 度回します。
- 3 必ずはずしたねじにて確実に締め付けて製品にドレン皿を固定します。
 - ねじが確実に締め付けられていない場合は水漏れの原因となります。

※ DVS-550TX は構造の違いにより配管方向は変更できません。

- お願い**
- ドレン皿固定金具の製品側のねじは、はずさないようにしてください。ドレン皿固定金具だけがをさる恐れがあります。
 - 一般のねじは使用しないでください。腐食によりドレン皿の落下の恐れがあります。

電気工事 共通

警告

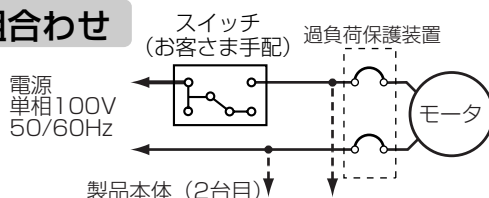
電源は定格電圧・定格周波数を使う
 定格電圧・定格周波数以外の電源を使うと火災・感電の恐れがあります。
 アースおよび漏電ブレーカーを確実に取り付ける
 故障や漏電したとき。火災・感電の恐れがあります。

注意

配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って電気工事士が安全・確実に行う
 電源電線の接続は機械的な方法で確実に接続する
 接続不良や誤った配線工事は感電・火災の恐れがあります。

スイッチとの組み合わせ

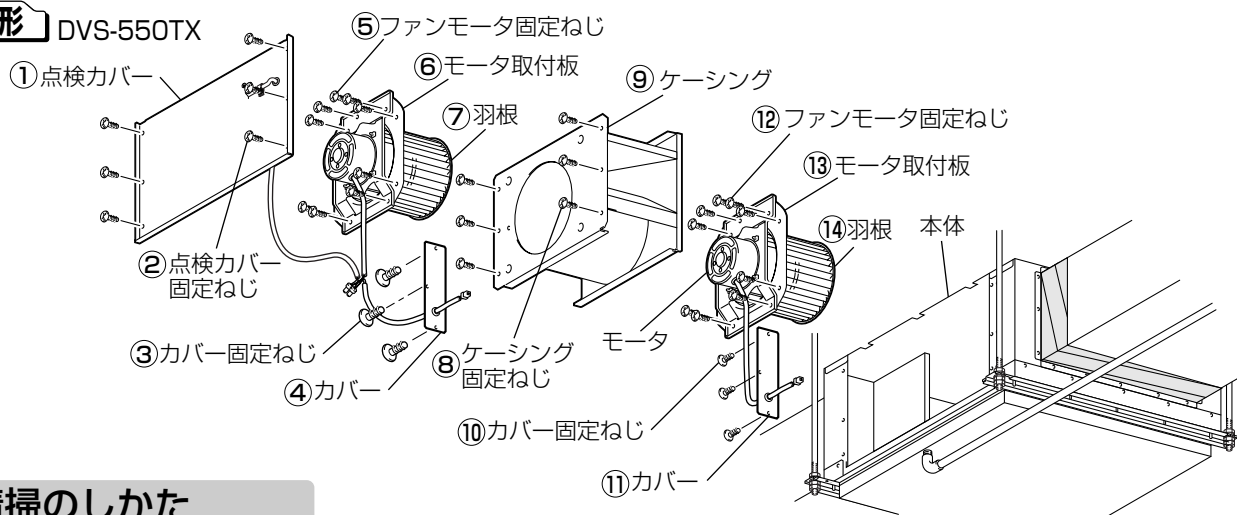
■ 耐湿形



お願い

- 過負荷保護装置は必ず機器 1 台毎に取り付けてください。
- 電磁接触器の容量は個々のストレートダクトファンの起動電流以上で選定してください。

厨房形 DVS-550TX



清掃のしかた

■羽根、ドレン皿は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落とし、水で洗いきよく乾かしてください。

■清掃後は中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

お願い

●お手入に下記の溶剤等を使用しますと変質・変色する原因になります。

シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうさんの薬剤

使いかた

●システム部材の専用スイッチまたは市販の埋込スイッチで操作します。

使用上のお願い

給排気グリルにスプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用）を直接かけない
変質・破損する原因になります。



給排気グリルをふさがない
十分な換気できません。



お手入れのしかた

〈お客さま〉

⚠ 警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電やけがをすることがあります。

⚠ 注意

お手入れの際は手袋を着用する
端面などでけがをする恐れがあります。

- フィルター（給気口側）をご使用の場合は、清掃を行ってください。
給気口側に取り付けられた市販品のフィルターは種類・仕様により清掃方法も異なりますので注意してください。
●フィルターの目づまりは風量の極端な減少の原因になります。
- モータの軸受けには、両シールドの玉軸受が使用してありますので、注油の必要はありませんが、グリースの寿命は、約1万時間ですので使用状況（異常音・風量減少など）によっては、点検のうえモータの交換が必要です。
- 製品を長期間安心してご使用頂くために、定期点検（ねじのゆるみ、錆、腐食の発生のないこと）を行ってください。

仕様

形名	羽根径 (cm)	接続ダクト寸法 (mm)	電源 (相・V)	極数	公称出力 (W)	最大風量 (m³/h)		最大電流 (A)		消費電力 (W)		静圧 (Pa)		騒音 (dB)				起動電流 (A)		質量 (kg)
						50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	側面 50Hz 60Hz	吸込側 50Hz 60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
DVS-40SY	18	φ150	単相100V	4	20	460	465	0.64	0.74	60	72	59	69	28.0	29.5	38.0	38.0	0.98	1.0	10.5
DVS-50SY	18	φ200		4	45	700	650	1.20	1.30	98	119	98	157	28.5	30.0	39.0	39.5	1.8	1.7	13.0
DVS-100SY	22	φ200		4	200	1240	1390	2.45	3.40	195	280	127	245	35.5	37.5	46.5	47.5	6.5	5.9	20.0
DVS-150SY	25	φ250		4	300	1800	2000	4.80	5.90	400	515	137	265	41.0	42.0	52.0	53.0	9.7	9.2	22.5
DVS-150TX	25	φ250	三相200V	4	300	1800	2000	2.10	2.40	380	530	137	265	43.0	43.0	58.0	58.0	7.5	6.6	20.0
DVS-210TX	25	φ300		4	750	2600	2850	2.60	3.40	510	740	191	353	44.0	44.0	63.0	63.0	11.3	9.8	23.0
DVS-300TX	28	□300		4	1500	3600	4200	4.20	5.50	900	1370	200	460	49.0	50.5	68.0	70.0	27.0	25.0	39.0
DVS-550TX	28×2	300×750		4	3000	7000	8000	7.80	10.00	1720	2620	200	460	49.0	50.5	68.0	70.0	54.0	50.0	84.0

注記) 1. 最大風量はチャンパー法 (JIS C9603) により測定した値です。 3. 消費電力は商品単体で、開放状態での値です。
2. 最大電流は最大風量時の測定値です。 4. 騒音は上記静圧時における値です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません、また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現 象	点 検
スイッチを入れても換気しない	●ブレーカーが切れていたり停電ではありませんか。
換気量が不足する	●屋外フードにほこりが堆積していませんか。
運転中に異常音や振動がする	●給排気グリルが確実に取り付けられていますか。
給排気グリルがはずれかけている（傾いている）	●確実に取り付けてください。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル

0120-1048-00

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038**（通話料：有料）

FAX 045-461-3493（通話料：有料）

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは

出張修理

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	東芝ストレートダクトファン
形 名	DVS-40SY、50SY、100SY、150SY DVS-150TX、210TX、300TX、550TX
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お 名 前	
電 話 番 号	
訪 問 希 望 日	
便 利 メ モ	お買上げ店名 電話（ ） —

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料、部品代、出張料等で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※お買上げ店名を記入されておくと便利です。

■補修用性能部品の保有期間

- 換気扇の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際、このようなことはありますか？

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地